

コード	101010401
記入日	H25.7.30

新規事業評価表【事前評価】

課コード	117
課名	観光物産課
課長名	中島 紀昌
担当者	竹内 和朗

作成年度	平成 25 年度
------	----------

評価対象事業名称	観光周遊サポート事業	事業種類	継続事業
		事業期間	平成 25 年度 ~ 平成 26 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	1	政策名称	にぎわいを創る地域交流の促進	款コード	7
施策コード	101	施策名称	魅せる観光のしまづくり	項コード	1
基本事業コード	10101	基本事業名称	魅力ある観光地の創造と推進体制の確立	目コード	3
事務事業コード	1010104	事務事業名称	離島活性化交付金事業費	細目コード	1378
関連計画	長崎県離島振興計画 離島活性化交付金等事業計画	法令・条例規則等	離島振興法 離島活性化交付金交付要綱		

計画 (PLAN)

対象：誰、何を対象にしているのか	対象指標：対象の大きさを表す指標
(対象1) 観光客延数 (対象2)	(対象指標1) 229,009人□(H24年実績) (対象指標2)
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入	活動指標：事務事業の活動量を表す指標
・各港にデジタルサイネージを設置し、教会および観光スポットにエアサイネージを設置することで、観光スポットまでの誘導と観光情報の多言語化による発信で、観光周遊をサポートする。 →離島活性化交付金事業（魅力発信交流事業）	(活動指標名称) (活動指標数値) (指標積算根拠) (目標達成年度)
	① デジタルサイネージ設置 4箇所 設置港数 平成25年度 ② IAサイネージシステム設置・コンテンツ作成(4ヶ国語) 34箇所 教会29・観光スポット5設置箇所数 平成26年度
目的：何をしたいのか	成果指標：目的の達成度を表す指標
・観光客の周遊をサポートすることで、満足度を高め、リピート化、観光地としての評価と人気を高める。	(成果指標名称) (成果指標数値) (指標積算根拠) (目標達成年度)
	① 延観光客増加見込数 13,947人 H24：229,009人年3%増 平成26年度 ② 経済波及効果見込額 145,048千円 10,400円/人×13,947人 平成26年度

実施 (DO)

	単位	全体計画		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度以降
		H 25 ~ H 26								
活動指標	① 箇所	4	4							
	② 箇所	34	10	24						
成果指標	① 人	13,947	6,870	7,077						
	② 千円	145,048	71,448	73,600						
総事業費 C (A+B)	千円	25,814	14,194	11,620						
直接事業費 A	千円	23,014	12,794	10,220						
人件費 B	千円	2,800	1,400	1,400						
内訳	従事職員数	人	0.4	0.2						
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
Cの財源内訳	国補助金	千円	11,507	6,397	5,110					
	県補助金	千円								
	起債	千円								
	その他	千円								
一般財源	千円	14,307	7,797	6,510						

評価 (CHECK)

評価項目	内 容
・事業の緊急性・必要性はありますか。	教会群の世界遺産登録を目前にして、外国人を含めた観光客の受入体制の整備が喫緊の課題であり、緊急性が高い。
・事業の対象・目的は適切ですか。	知的好奇心を持って来島する観光客に適切に対応するため、多言語化や画像等による詳しく優しい情報の提供は不可欠である。
・町が税金を投入して行う必要がありますか。	観光消費は町にとって大きな収入源となっていくことは確実であり、今後益々、その重要度が増すことは間違いなく、より収入を得るためにもこの事業実施が不可欠である。
1次評価 ・事業を行わない場合の影響はありますか。	事業を行わない場合は、観光客の要望に応えられずに観光地としての評価を落とすことになる。
・事業費を削減できませんか。(費用対効果)	観光客の満足度を確保するためにも事業費の削減はできない。
・受益者負担は適正ですか。	受益者負担はない。
・類似事業との整理統合はできませんか。	類似事業はない。

2次評価	「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の世界遺産登録に向けた巡礼ガイドの拡充・おもてなしのしまづくりなど受入体制の環境整備を図るものであり必要であると判断する。(事業実施は離島活性化交付金の交付決定を条件とする。)
-------------	--

3次評価 住民等の意見	
町の対応	

事業の方向性	<table border="1"> <thead> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td>計画どおりに事業を実施する</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業内容を見直して事業を実施する</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>実施期間を見直して事業を実施する</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業費を減額して事業を実施する</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>類似事業と整理統合して実施する</td> </tr> </tbody> </table>	1次	2次	3次		●	●		計画どおりに事業を実施する				事業内容を見直して事業を実施する				実施期間を見直して事業を実施する				事業費を減額して事業を実施する				類似事業と整理統合して実施する	<table border="1"> <thead> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>次年度以降に計画どおり実施する</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>次年度以降に計画を見直して実施する</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>次年度以降に類似事業と整理統合して実施する</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>当分の間は実施しない</td> </tr> </tbody> </table>	1次	2次	3次					次年度以降に計画どおり実施する				次年度以降に計画を見直して実施する				次年度以降に類似事業と整理統合して実施する				当分の間は実施しない
	1次	2次	3次																																											
	●	●		計画どおりに事業を実施する																																										
				事業内容を見直して事業を実施する																																										
				実施期間を見直して事業を実施する																																										
				事業費を減額して事業を実施する																																										
			類似事業と整理統合して実施する																																											
1次	2次	3次																																												
			次年度以降に計画どおり実施する																																											
			次年度以降に計画を見直して実施する																																											
			次年度以降に類似事業と整理統合して実施する																																											
			当分の間は実施しない																																											

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。